

英国発 サイバーセキュリティ企業「APRIO TECHNOLOGIES」、 マテリアルデジタルと業務提携を開始

事業継続を脅かすサイバーセキュリティリスクの潜在的な影響を可視化する
サイバーリスクデューデリジェンスツール『Cyber Insight Portal』の販売パートナーに参画

英国ロンドン発のサイバーセキュリティ企業「APRIO TECHNOLOGIES（アプリオ・テクノロジーズ）」は、英国・欧州の金融セクターはじめとした重要インフラセクターを中心に、事業継続を脅かすサイバーセキュリティリスクの可能性と影響に関する分析サービスなどを提供しています。

このたび、当社のサイバーリスクデューデリジェンスツール『Cyber Insight Portal』の日本国内における販売パートナーとして、デジタルマーケティング全般のコンサルティング事業を展開する株式会社マテリアルデジタルと業務提携を開始します。

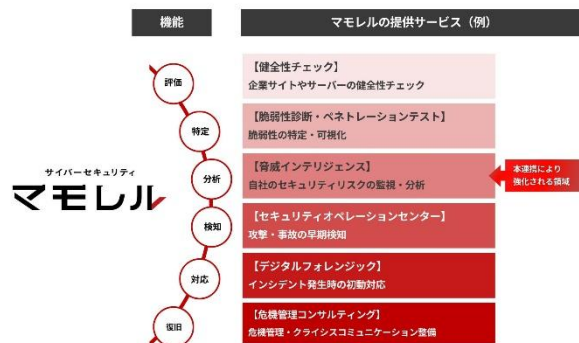


（※）サイバーリスク・デューデリジェンスとは
サイバーリスクに起因した事業継続性などのビジネスに影響を及ぼす可能性を分析することです。投資や買収などの際だけでなく、取引先への与信調査の一環として、またグループ会社やサプライチェーンの評価の一環としても実施されることが増えてきています。また、自社の状態を把握し、サイバーセキュリティ予算の決定などにも活用されており、IT 部門におけるセキュリティ対策だけでなく、経営層による意思決定にも活用されています。

■業務提携の内容

今回の業務提携により、当社は、マテリアルデジタル社が 2025 年 1 月より提供を開始したサイバーセキュリティ事業「マモレル」において、脅威インテリジェンスを中心とした、継続的な情報資産の収集・分析・モニタリング体制の強化を支援します。

「マモレル」は、企業およびブランドのセキュリティ保護を目的に、健全性チェック、脆弱性



診断、ペネトレーションテスト、侵害調査、レッドチーム演習など、包括的なセキュリティサービスを展開しており、当社のサイバーリスクデューデリジェンスツール『Cyber Insight Portal』との提携により、当該サービスの脅威インテリジェンスの強化に貢献します。

あわせて、マテリアルデジタル社は、当社のサイバーリスクデューデリジェンスツール「Cyber Insight Portal」の代理販売を開始し、企業のセキュリティリスクの可視化と分析支援を推進してまいります。

■業務提携の背景

当社が本社を構えるロンドンには、主要な金融機関が集積する世界有数の都市であり、リスク関連ビジネスやサイバーセキュリティの最前線でもあります。一方、日本においてはサイバーセキュリティへの関心は高まりつつあるものの、依然としてインシデント発生後の“出口対策”に重きを置く企業が多く、サイバーリスクが事業継続性に与える影響を事前に分析・評価する「サイバーリスク・デューデリジェンス」という考え方は、まだ一部の企業にしか浸透していないのが現状です。

こうした課題を踏まえ、2025年3月には、『Cyber Insight Portal』の国内展開のためサイバーセキュリティ事業を手がけるデジタルデータソリューション株式会社、DXコンサルティングを展開する株式会社INDUSTRIAL-Xとの販売パートナー契約を締結。日本企業における“経営戦略としてのサイバーセキュリティ強化”を支援してきました。

そしてこのたび、さらに多くの日本企業へと展開するため、デジタルマーケティング領域で豊富な実績を持つマテリアルデジタルと新たなパートナー契約を締結しました。サイバーリスク・デューデリジェンスの普及と実践を通じて、日本企業のリスク管理体制の強化に一層貢献してまいります。

■『Cyber Insight Portal』とは

投資先や買収候補、グループ企業、サプライチェーンにおける技術的課題および組織的課題を常時モニタリングできるBI（ビジネス・インテリジェンス）ツール。

これにより、サイバー攻撃による事業継続リスクを迅速に把握し、的確な意思決定をサポートします。

サイト URL：<https://cip.live/>



【APRIO TECHNOLOGIES LIMITED CEO 足立照嘉 コメント】



この度、APRIO TECHNOLOGIES のグローバル戦略において極めて重要なマイルストーンとなる、株式会社マテリアルデジタル様との日本市場における戦略的パートナーシップを発表できますことを、大変光栄に思います。

サイバーリスクが国境を越え、あらゆる企業の存続を揺るがす経営アジェンダとなった現代において、我々は英国で培った最先端の技術と知見を、経済的にも技術的にも世界の主要市場

である日本へ提供するという使命を担っています。これは単なる製品の市場投入ではありません。日本企業の皆様が、サイバーリスクを事後対応的なコストではなく、未来を予測し、戦略的な機会を捉えるための「インテリジェンス」へと転換する、新たなパラダイムシフトを牽引するための挑戦です。

この重要な使命を共にするパートナーとして、この度マテリアルデジタル様にもご参加いただきました。私たちが同社に惹かれたのは、その卓越した市場での実績はもとより、両社が共有するビジネスの根源的な「哲学」です。すなわち、複雑なデータを翻訳し、経営の意思決定に資する明確なインサイトを導き出すという、データ駆動型戦略への深い信念です。顧客行動データからビジネス成長の活路を見出す同社の能力は、我々が技術的リスクデータから経営のレジリエンスを構築するアプローチと、まさに軌を一にするものです。

私自身、キャリアの原点である日本市場に対して、特別な想いと責任を感じております。この度の提携は、その想いを形にするための重要な一歩です。マテリアルデジタル様の深い市場知見と、我々の技術革新が融合することで、日本企業の皆様を新たな次元の「サイバーレジリエンス・ガバナンス」へと導くことができると確信しております。両社で力を合わせ、日本全体のサイバーセキュリティ水準を新たな高みへと引き上げ、企業の持続的成長と国際競争力強化に貢献できる未来を、心から楽しみにしております。

【株式会社マテリアルデジタル・青崎 曹 代表取締役社長からのコメント】



このたび、アプリオテクノロジー様との戦略的提携を発表できることを、大変喜ばしく思います。日本市場は今、かつてない規模と巧妙さを併せ持つサイバー脅威と直面しており、企業の本質的価値を守るためには、経営レベルでの視座と備えが不可欠となっています。私自身、国内に根をおく一企業の代表として、グループやサプライチェーンを含めた全体のセキュリティをどう可視化し、迅速かつ戦略的な経営判断につなげていくかを、常に課題に感じてきました。

アプリオテクノロジー社が開発した「Cyber Insight Portal」は、サイバー脅威を“データ”から“戦略”へと変換する、経営層向けの革新的 BI プラットフォームです。その直感的な可視化とリアルタイム分析により、企業は“守り”だけでなく“先を読む経営”へと進化できます。

当社が展開する「マモレル」とこの先端技術が融合することで、サイバーリスクをリスク回避の枠にとどまらず、“経営の未来地図”として活かす次世代サービスへと昇華させる所存です。

両社に共通する使命は、膨大なセキュリティデータを“経営目線で翻訳”し、意思決定のスピードと精度を飛躍的に高めること。今後も一貫して、実効性あるサイバーガバナンスを多くの企業に提供し、より強靱な日本のセキュリティをともに築いてまいります。

■マテリアルデジタルについて

マテリアルデジタルは、デジタルを起点にしたマーケティング全般のコンサルティングと「Flipdesk（WEB 接客ツール）」、「Cross Talk（チャットボット）」および、サイバーセキュリティ事業のプロダクト提供を主軸としたデジタルマーケティングカンパニーです。また、PR 事業を展開するマテリアルグループ各社のソリューションを掛け合わせ、認知獲得から集客、顧客理解、接客までをワンストップで支援することで、あらゆる企業のビジネス成長の最大化を可能にします。

- ・事業ドメイン：デジタルマーケティング全般のコンサルティング支援
- ・URL : <https://materialdigital.jp/>

■マテリアルグループについて

マテリアルグループは、あらゆるビジネスのコミュニケーションを総合的に支援する専門事業集団です。クライアントの事業課題とともに解決し、社会との関係性を強化するパートナーとしてクライアントの成功に寄与します。

「Switch to Red.（個性に情熱を灯し、価値観や常識を変え、世界を熱くする。）」をビジョンに掲げ、「すべての個性に情熱を灯し、可能性を最大化する」ことをミッションに、異なる得意領域を持つ各社が集い、ブランドとステークホルダーの望ましい関係を構築するあらゆるコミュニケーション事業を展開しております。

- ・URL : <https://materialgroup.jp/>

■APRIO TECHNOLOGIES LIMITED 概要

- ・HP : <https://www.aprio.tech/>
- ・設立 : 2023 年 7 月
- ・代表者 : 足立照嘉（創業者/CEO）
- ・資本金 : 1 億 6000 万円（2025 年 1 月現在）
- ・住所 : 71-75 Shelton Street, Covent Garden, London, WC2H 9JQ
- ・社員数 : 10 名

英国・欧州の金融セクターはじめとした重要インフラセクターを中心に、事業継続を脅かすサイバーセキュリティリスクの可能性と影響について分析を行う「サイバーリスク・デューデリジェンス」や「サプライチェーン・サイバーリスク管理」「アドバイザリ」を実施。また、AI による「サイバー予見」の技術開発に取り組んでいる。